

# 主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	上下水道部	
	20001	水道施設台帳整備事業	課名	上水道課 上水道工務G	
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	財務科目	会計	11:水道公営企業会計
	基本施策	03:上下水道の充実		款	収1:水道事業費用
	施策の方向	01:安全でおいしい水の安定供給		項	01:営業費用
戦略プロジェクト	-	目		02:配水及び給水費	
事業予定期間	R 2 ~ R 3 年度	主な根拠法令要綱等	水道法		

目的・概要	対象	水道施設全般
	目的	水道施設を適切に管理するための水道施設台帳を作成し、水道施設の適切な管理や計画的な施設の更新を図る。(平成30年12月水道法の一部を改正する法律により、令和4年9月までに整備が義務付けられている。)
概要	水道事業者として管理すべき情報が記載されている一般図、施設平面図、管路延長調書、水道施設調書等を整備・データ化する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業の計画・実績	年度計画		○水道施設台帳整備 ・情報収集 ・現地調査 ・ファイリング登録	○水道施設台帳整備 ・調書作成 ・データ化处理	
	年度実績		○水道施設台帳整備 ・情報収集 ・現地調査 ・ファイリング登録		
事業費	計画額	事業費	30,200千円	50,800千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	事業費	0千円	30,155千円	50,800千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	決算額	事業費	0千円	30,155千円	0千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
人件費	一般財源	0千円	28,571千円	0千円	
	総人件費	0千円	4,311千円	0千円	
	一般職員	0千円	4,311千円	0千円	
	所要人員		0.55		
		会計年度任用職員等	0千円	0千円	
総コスト( + )		0千円	32,882千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	水道施設台帳整備 進捗率	計画値	37	100
		実施済み事業費/総事業費	実績値	37	
			単位	%	%
	名称		計画値		
			実績値		
			単位		
	名称		計画値		
			実績値		
			単位		

事業の改善行動	前回評価	[前回評価の対応方針の概要を記入]
	改善行動	[前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか]

		評価	(判定)
事業の評価	活動	[計画どおりに実施できたか] 令和3年度の完了を目指し計画どおりに発注を行い、令和2年度の計画分である情報収集・現地調査・ファイリング登録を行った。	A 計画どおり実施できた
	成果	[成果は順調に上がったか] 貸与した資料及びデータから必要な資料を収集し、ファイリング登録を行い、令和3年度の後続作業が円滑に進むよう整理を行った。	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	[課題は何か] ファイリング登録したデータと配水管等の図形データが相違していないか確認作業が必要である。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 [その他の場合、その内容を記載]
	対応	[課題に対し、どのように対応するか] 事業を円滑に進めるため、受注者と工程調整を図りながら作業に当たる。	
	効果	[対応することで、どのような効果が期待できるか] 水道施設の適切な管理や計画的な施設の更新が図れる。	
対応時期		令和3年度	

[1次評価者]	上下水道部 上水道課 上水道工務グループリーダー 高沢 直
[最終評価者]	上下水道部 上水道課長 鳥喰 教義

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	/	A	
	成果	/	/	/	A	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		30,155 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	30,155 千円
	令和3年度への繰越額	千円